

学習指導要領	板橋有徳高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p>	<p>様々な文章の構成や展開、主要な内容をとらえ、その論理性について分析、考察して説明することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対比や言い換えなど、語や文、段落相互の関係をとりえ、指摘することができる。 それぞれの働きや関係について説明することができる。 ・文章全体の構成をとらえ、叙述されている内容がその後の展開にどう影響し、関連しあっているかを把握し、説明することができる。 ・構成や展開の仕方をたどりながら、書き手や文章中の人物のものの見方、感じ方、考え方などの主要な内容とその他とを区別することができる。 論旨やあらすじをまとめることができる。 ・文章の構成や展開の工夫や、書き手の主張などを伝えるための筋道の通し方について分析、考察し、説明することができる。
<p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<p>文章を読んで、書き手の意図を理解したり、人物、情景、心情の描写などを正しくとらえたりしながら、叙述や表現の優れた点を十分に感じ取り、味わうことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書き手の主張や意図を、書き手の叙述や思考の進め方に着目しながら理解することができる。 ・登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写を正確に読み取り、理解することができる。 ・漢語や和語の美しさやリズム、叙述や表現の巧みさなどを感じ取り、作品固有の表現を味わうことができる。 ・教材の他、関連作品などを進んで読もうとすることができる。

学習指導要領	板橋有徳高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p>	<p>多種多様な文章の内容や表現の仕方について、その特色や価値を評価しながら、自分の考えを深め、生き方について考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を読んで、立場の異なる文章と比較し、その特徴や価値を説明することができる。 ・文章を読んで、人間、社会、自然について考察しながら自分の考えを深めることができる。
<p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p>	<p>目的や課題に応じて、収集した情報の価値判断をして資料を作成し、論拠に基づいて自分の考えを述べる事ができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的や課題に応じた方法を考え、事典、新聞、書籍やウェブページなどで調べたり、インタビューやアンケート調査をしたりするなど、与えられた条件にふさわしい情報を収集することができる。 ・収集した情報から、自分の考えを示すのにふさわしいものを分析、整理して、効果的に表現するための資料を作成することができる。 ・作成した資料を活用して、論拠を明確にしながら自分の考えを表現することができる。
<p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<p>語句の意味、用法について主要な事柄を理解し、文体の特色や表現技法、語句の使い方の工夫などに注意しながら、自分の表現や推敲に活用することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章について、語句の意味・用法を的確に理解し、また用いることができる。 ・評論文に使用される語句のうち主要なもの（概念、普遍、アイデンティティ、ロジックなど）の意味を正しく理解し、また用いることができる。 ・比喩、反復、倒置、省略、対句などについて理解し、文章中の技法について説明するとともに、自らも用いることができる。 ・文章を読んで、論の構成・展開の仕方、適切な表現について、良い点を指摘し、自分が表現したり推敲したりする時に用いることができる。

学習指導要領	板橋有徳高校 学カスタンダード
<p>カ 文章や作品を読んで要約したり、感想をまとめたり、自分の考えを筋道を立てて話したり書いたりすること。</p>	<p>論理の構成や展開の仕方について理解し、論拠に基づいて自分の考えを文章にすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「序論－本論－結論」、「頭括型・尾括型・双括型」などの文章の組み立て方や進め方を取り入れて、800～2000字程度の文章を書くことができる。 ・反論を想定しながら、論拠に基づいて自分の考えを適切にまとめることができる。

